

充実した13年間、そして明日へ



2009年4月～2022年3月
公立学校スクールカウンセラー

長野 喜美子

退職してから、早4ヶ月が経ちました。自宅前で出会うと変わらぬ笑顔で挨拶してくれる生徒たち。学校祭準備期間は、例年のように友人と談笑しながら町内で物品を買い出しするシャイシ姿の生徒たちの姿もありました。はつととしたその姿に元気をもらっています。教員生活7校目となる八雲高校に異動したの

は、平成21年4月でした。生徒数も400人近く在籍し、普通科も3クラス進学クラスも設定されていた時代です。ビジネス科はクラスですが30人以上が在籍していました。転勤早々、この年は全国的に新型コロナウイルスが猛威を振るい、校内での対応に奔走しました。でも本校もしのぎをきらず、校内で感染が広がりました。対応策の仕事や学校閉鎖報告等が続き、

私が高校生の時に授業を受けた家庭科室や音楽室、本を借りに行った図書室も平成28年にその役割を閉じました。また、次代のニーズとしての特別支援教育体制作りやピアサポート活動に取組み、私の大切な後輩である本校生徒の心と身体への支援として進路につながる活動に取り組みることができたこと。充実した日々でした。

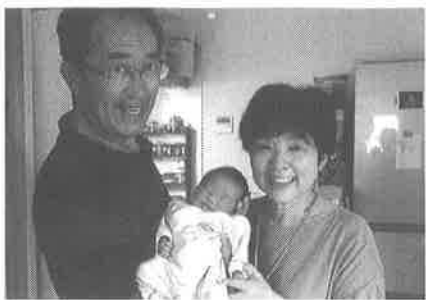
平成25年11月9日には八雲高校創立90周年記念事業と式典が行われました。母校に勤務する卒業生として、事務局を担当し、岡田会長さん、大寺幹事長さんと一緒に100周年につながる周年事業をしよう、皆さんで準備をし開催できたことを思いだします。事務局を一緒に担当した山崎直樹先生、山岸拓先生、戸卓先生、麦谷智先生、記念誌作成の片腕になった吉田泰介先生には感謝の気持ちで一杯です。

100周年の記念の年。多くの卒業生のみならず、令和5年10月15日に八雲高校に集まれますように。そのためには、ウィズコロナ時代とはいえず、少しも落ち着いている事を願ひながら、同窓会役員としてお手伝いしていこうと思っています。

今も健在 各期の心

八高エネルギー何処にも

八雲高校 二十七期 堀 和子



始業チャイムが流れた時、突然2階教室窓から男子生徒が飛び降りた。驚いてみると、息を切ら

を学び、保育士として保育園勤務を4年。その後結婚を機に茨城県民となり42年。その間、人形劇サークルを結成した

した彼と担任が同時に入室しました。先生は「どうしたの？」と聞いて「チャイムを合図に雪の中に飛び込み、先生より先に入室したかった」との返答を聞いたようにHRは開始されました。「生徒の奇抜な発想と先生の寛容な対応」この穏やかで伸び伸びとした校風を持つ八雲高校卒業後、私は札幌で幼児教育を学び、保育士として保育園勤務を4年。その後結婚を機に茨城県民となり42年。その間、人形劇サークルを結成した

り、子供のための夏祭りや少年団、卓球スポーツ少年団を20数年続けたりと、この地の子供たちとの繋がりを持ちながら楽しんでます。また4年前の秋、同窓会関東支部総会に初めて出席し、関東の地で活躍されている先輩方から、八雲の開拓精神を感じ、感銘をうけました。

美しい八雲の写真を美しう話に弾んだ同世代の方々と、各地で力を発揮されています。最後に現八雲高校では、コミュニケーション能力を高め、お互いの自己肯定感を育む「ピアサポート活動」が実施されています。現代社会が必要とする活動を14年前に導入された先生と前向き

に取り組む学生さんにエネルギーを感じます。それは暖かい人間関係を築き、さらに成果がでていると聞き感動しています。時代を見つめた学びを展開する八雲高校を誇らしく思うとともに、私もこの地でエネルギーを生活に生かしていこうと、気持ちを新たにしています。

「山奥の笑顔百姓」刊行

八雲高校 四十九期 富田 直和

今から26年ほど前の八雲高校在学中に知り得た、一人の人物と一つの論文。それらが今の僕の生きる指針となっています。人物の名は神田日勝。十勝鹿追町にて活躍された農民画家です。八雲高校美術部に3年間在籍していた僕は、勉強こそろくにしませんでしたが、部室での絵画制作には誰よりも熱中して取り

組んでいました。高3の文芸部で開催された高文連美術全道大会に参加した際に神田日勝のことを知り、僕もこんな生き方をしたいと影響を受けました。論文の題は「農民芸術概論」。著者は宮沢賢治です。八雲高校を卒業したから家を継ぎ農業をやることを決めていた僕は農業関係の資料を



ボーッと眺めていて、その論文を見つけました。「本當の芸術は、都会の職業

(23期) 井平鮮魚店 井平 由一 〒049-3113 二海郡八雲町相生町1-3 ☎(0137)62-2366	(21期) プリムローズ牧場 加藤 正幸 〒049-3123 二海郡八雲町立岩182 ☎(0137)62-2254	(20期) マルハチ 櫻庭旅館 代表 櫻庭 秀俊 〒049-3107 二海郡八雲町本町125-45 ☎(0137)62-2545	(19期) 小林農園 “にこり酒 金重” 小林 石男 〒049-2673 二海郡八雲町東野417 ☎(0137)66-2752
(23期) 藤島 麗子 〒049-3111 二海郡八雲町住初町111-14 ☎(0137)64-2670	(21期) あなた洋品店 高谷 公美子 〒049-3107 二海郡八雲町本町108 ☎(0137)64-3370	(20期) 版画家 浜西 勝則 神奈川県横浜市在住 URL http://www.k-hama24.com	(19期) ミュージック館 常務取締役 長田 美智子 〒049-3107 二海郡八雲町本町131番地 ☎(0137)62-3400 / FAX 63-3139
(23期) 櫻井博幸税理士事務所 櫻井 博幸 〒049-3106 二海郡八雲町富士見町151-1 ☎(0137)53-4245	(21期) 有限会社 中村タイヤ 代表取締役 中村 勇治 〒049-3112 二海郡八雲町末広町63番地の2 ☎(0137)62-2508	(20期) 八雲町身体障害者福祉協会 会長 佐橋 忠男 〒049-3123 二海郡八雲町立岩40 携帯 090-7651-9023	(19期) アースサイエンス(株) 代表取締役 加藤 孝幸 〒001-0039 札幌市北区北39条西3丁目2-1 ☎(011)737-6212
(23期) 山本 富子 〒049-3117 二海郡八雲町栄町24-21 ☎(0137)63-3294	(21期) 坂野 俊樹 〒049-3105 二海郡八雲町東雲町62	(20期) 八雲ハンドメイドの会 代表 戸田 美恵子 〒049-3123 二海郡八雲町立岩431 ☎(0137)62-2572	(20期) 株式会社 八雲製材所 代表取締役 阿部 悟 〒049-3113 北海道二海郡八雲町相生町95番地 ☎(0137)62-2188
(23期・25期) 瀧澤 誠 (25期) 瀧澤 陽子 〒049-3102 二海郡八雲町東町222-37 ☎(0137)63-2810	(21期) 山越郡森林組合 代表理事副組合長 齊藤 幸利 〒049-3117 二海郡八雲町栄町94-2 ☎(0137)62-3007 FAX (0137)62-4160	(20期) 幸村 恒夫 〒049-3101 二海郡八雲町元町52-1 ☎(0137)64-2009	(20期) 同窓会幹事長 岡島 省一 〒049-3106 二海郡八雲町富士見町95-1 ☎(0137)63-4563
(24期) 木製家具・木枠・家具・アルミサッシ・ガラス工事 有限会社 大和 代表取締役 大和 博 〒049-3104 二海郡八雲町内浦町107-9 ☎(0137)62-3436	(22期) 齋藤 やす子 〒049-3123 二海郡八雲町立岩94-5 ☎(0137)64-2769 国の子保育園 ☎(0137)63-2732	(21期) 八雲町地方法人會 会長 足立 守司 〒049-3104 二海郡八雲町内浦町135 TEL (0137)63-3232 FAX (0137)63-3380	(20期) 土田 政秋 (有)土田塗装 〒049-3115 二海郡八雲町出雲町60-139 ☎(0137)64-2166